

さくらルームで！

今年はお休み！

時の記念日



時の記念日は、毎年6月10日に大宰府政庁跡で行われている行事です。
古代の昔、政庁東側の丘「月山」に、古代の時計「漏刻（ろうこく）」があって
時を知らせていた、という記録にちなむ行事です。
昭和の初めの頃には、水城小学校の生徒がたくさん参加する行事でした。
今も毎年参加して、みんなで校歌を歌って喜ばれています。

～行事の由来～

大正10年(1921)から全国で始められた時の記念日の行事は、水城小学校では昭和40年代まで、時間を指定して集まる行事が行われていました。政庁に集まると、時をはかること・知ることの大切さと、この場所で行事が開かれる意味についてお話があったそうです。

その後すたれていましたが、平成元年(1988)、呼びかけによって当時の児童だった方々を中心に再開されました。

全国で始められた「時の記念日」の行事は、多くの地で途絶えています。太宰府では継続しており、先人の努力によって残されてきた「時を大切に思う」行事を、次代へ引き継いでいきたいと活動されています。

(参考：市民遺産パンフレット)

時計がなくて
時間がわからない
生活って
どんなだろう？



水城小では、今も毎年、多くの児童が参加しています。
今年はコロナ流行の影響で中止となってしまいましたが、来年はぜひ参加してくださいね！

木曜日だけど！



★昨年の行事の様子が動画で見られます。
<http://www.市民遺産.jp/kanren/diary.cgi?field=8>

さくらルームからプレゼント
される 手作りしおり



7千

時の記念日展示館 in さくらルーム

6月10日(水ようび)

さくらルームに見に来てね～♪